後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　施策評価シート

１．基本情報

基本目標	2	学び合い、志を育むまちづくり	担当部	教育委員会
基本施策	2	学び合い生きがいを育む社会教育の充実		
単位施策名称	3	スポーツの振興		
施策の方向性	●スポーツを身近に感じ、スポーツを通じた交流による地域力の向上を図るため、地域のスポーツの取り組みを支援します。 ●健康推進部門との連携による健康増進のためのスポーツの推進や、幼児期からの身体を動かす遊びの充実等によるスポーツ参画人口の拡大を目指します。 ●競技団体やスポーツ団体への支援、指導者の養成等により、競技力の向上を推進します。			

２．施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
1	社会体育施設利用者数	人	目標値		399, 100	399, 325	399, 550	399, 775	400, 000
			実績値	342, 546	246, 719	449, 871	449, 079	449, 338	445, 591
			達成状況		未達成	達成	達成	達成	達成
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						

３．評価と対応方針（各部評価）

・分析

（施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

R3	目標は未達成でした。 新型コロナウイルス感染症の影響により利用制限を受け利用者は減少しましたが、感染対策を十分に行い運営しました。
R4	令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け施設利用中止等がありましたが、令和4年度は施設利用の中止はなく、新型コロナウイルス感染症対策を講じながらスポーツ活動が再開されたことにより、練習や大会の利用が増加しました。特に揚倉山健康運動公園の上段多目的広場やテニスコートの利用は多く、目標値を上回ることができました。
R5	目標値に関し、コロナ禍もあり初年度こそ未達成でしたが、それ以降は達成しており、町民のスポーツ熱の高まりを反映しているものと考えます。
R6	前年と同水準の利用者数となり、目標値を達成しました。
R7	前年から利用者数はやや減少したものの、目標値を達成しました。

・評価及び対応方針

R3	今後も新型コロナウイルス感染症の対策を講じながらスポーツ教室の開催等を実施し、スポーツ参画人口の拡大及び施設の利用促進を図ります。
R4	今後も、適切な維持管理を行い、利用促進に努めます。
R5	町民がスポーツを身近に感じ、スポーツを通じた交流を図ることができるよう、また、生き生きと健康な生活を送るための健康づくりができるよう、環境・気運の醸成を進めます。
R6	目標達成は、町民の心身の活力向上や地域コミュニティの活性化に貢献したと考えます。
R7	目標達成は、スポーツ参画人口の拡大やスポーツを通じた地域コミュニティの活性化に寄与しているものと考えます。一方で、体育施設の利用は飽和状態になっていることから、今後は効率的かつ合理的な施設管理を行い、スポーツをする「場」を確保する必要があります。

【参考】施策の推進に要したコスト（事務事業）　（単位:千円）

No.	事業名称	R3	R4	R5	R6	R7	計
1	揚倉山健康運動公園体育施設運営事業	12, 360	16, 991	16, 026	17, 839	17, 856	81, 072
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		12, 360	16, 991	16, 026	17, 839	17, 856	81, 072

後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　事務事業評価シート

１．基本情報

総合戦略	

事務事業の名称	揚倉山健康運動公園体育施設運営事業	事業番号	223101
担当部署名	教育委員会　　社会教育課		
政策体系			
基本目標	2 学び合い、志を育むまちづくり		
基本施策	2 学び合い生きがいを育む社会教育の充実		
単位施策	3 スポーツの振興		

２．活動実績

年度	活動実績
R3	○ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、長期にわたる使用中止、また大会等の開催自粛により利用が伸び悩んだ時期がありましたが、夕刻、週末を中心に次第に利用が増加し、スポーツに親しむ環境整備の効果が如実に現れています。 （使用時間/使用可能時間） ・揚倉山健康運動公園　上段多目的広場 （2,474時間/4,102時間） ・揚倉山健康運動公園　下段多目的広場 （511時間/3,041時間） ・揚倉山健康運動公園　上段テニスコート （5,960時間/12,306時間） 合計 8,945時間/19,449時間＝46.0%
R4	○ 新型コロナウィルス感染症による行動制限が緩和され、練習や大会等の利用が再開されたことにより、夕刻、週末を中心に利用が増加し、スポーツに親しむ環境整備の効果が確実に現れていると考えられます。 （使用時間／使用可能時間） ・揚倉山健康運動公園　上段多目的広場 （3,509時間／5,110時間） ・揚倉山健康運動公園　下段多目的広場 （734時間／3,833時間） ・揚倉山健康運動公園　上段テニスコート （7,789時間／15,330時間） 合計12,032時間／24,273時間＝49.5%
R5	○ スポーツに親しむ環境を整備し、競技人口の増加を推進しました。 （使用時間／使用可能時間） ・揚倉山健康運動公園　上段多目的広場 （3,316.5時間／5,110時間） ・揚倉山健康運動公園　下段多目的広場 （1,366時間／3,832.5時間） ・揚倉山健康運動公園　上段テニスコート （8,078.5時間／15,330時間） 合計　12,761時間／24,272.5時間＝52.5%
R6	○ スポーツに親しむ環境を整備し、競技人口の増加を推進しました。 （使用時間／使用可能時間） ・揚倉山健康運動公園　上段多目的広場 （3,717時間／5,110時間） ・揚倉山健康運動公園　下段多目的広場 （1,340時間／3,832.5時間） ・揚倉山健康運動公園　上段テニスコート （8477.5時間／15,330時間） 合計　13,534.5時間／24,272.5時間＝55.8%
R7	○ スポーツに親しむ環境を整備し、競技人口の増加を推進しました。 （使用時間／使用可能時間） ・揚倉山健康運動公園　上段多目的広場 （4,091時間／5,110時間） ・揚倉山健康運動公園　下段多目的広場 （816.5時間／3,832.5時間） ・揚倉山健康運動公園　上段テニスコート （8776時間／15,330時間） 合計　13,683.5時間／24,272.5時間＝56.4%

３．事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
①	利用率	%	目標値	43.8	44.4	45.0	45.6	46.2
			実績値	46.0	49.5	52.5	55.8	56.4
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法	揚倉山健康運動公園体育施設の利用促進が目的のため、利用率を指標としました。							

４．コスト情報（決算）

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
R3	12,360	0	0	0	10,406	1,954
R4	16,991	0	0	0	13,617	3,374
R5	16,026	0	0	0	13,021	3,005
R6	17,839	0	0	0	13,853	3,986
R7	17,856	0	0	0	14,114	3,742
合計	81,072	0	0	0	65,011	16,061

5．評価と対応方針（各課評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）	
R3	新型コロナウイルス感染防止対策のため、施設の利用制限をしましたが、揚倉山健康運動公園上段多目的広場の人工芝化により通年の利用が可能となったことが影響し、目標を達成しました。
R4	昨年度より利用率は向上し、事業目標は達成できました。今後も上段多目的広場とテニスコートは多くの利用者が見込まれます。周辺の他市町の施設もサッカーグラウンドを人工芝化する等、競合する施設も増えてきており、利用率を維持する取組みが求められます。
R5	コロナ禍による行動制限が緩和され、練習や大会等の利用が再開されたことにより、夕刻・週末を中心に利用が増加し、事業目標を達成しました。
R6	週末の利用に加え、平日日中を定期的に使用する団体が増えたことにより、利用が増加しました。
R7	利用率の低い平日朝を定期的に使用する団体が増えたことにより、利用が増加しました。

・評価及び対応方針

R3	揚倉山健康運動公園施設の適正な維持管理を行い、安全に利用できるよう、新型コロナウイルス感染症対策を講じた運営を行います。
R4	安全かつ快適に利用できるよう、今後、定期的な点検と修繕を進めていく必要があります。また、人工芝化された上段多目的広場に対し、利用率が低い下段多目的広場の活用を考えていく必要があります。
R5	夏季の猛暑や近年の温暖化による影響も踏まえて、日よけ対策等により安全かつ快適なスポーツ環境の整備に関し検討を行い、さらなる利用促進に努めます。
R6	ベンチに日除けがなかったテニスコートに日除けを設置する等、利用者の安全管理や快適な利用環境の整備が利用促進につながりました。
R7	施設の修繕や備品の交換など利用者が安全かつ快適にスポーツに親しむ環境を整備したことにより、利用者の増加に結びつきました。

6．評価と対応方針（各部評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）	
R3	事業目標は達成しました。新型コロナウイルス感染防止対策のため施設の利用制限をしましたが、揚倉山健康運動公園上段多目的広場の人工芝化や予約システムの導入など、利用者の環境整備に努めたことにより、利用率は向上しました。
R4	昨年度より利用率は向上し事業目標は達成しました。揚倉山健康運動公園及び空城山公園利用者の利便性向上のため、令和4年4月よりオンライン決済システム（クレジットカード決済）及びコンビニ収納できるよう環境整備に努めました。
R5	施設の実用的な維持・運営により、３年連続目標値を達成しました。
R6	継続的な環境整備が４年連続の目標値達成につながりました。
R7	施設機能の維持と利用者のニーズに応える整備にバランスよく取組み、計画期間を通じた目標値達成につながりました。

・評価及び対応方針

R3	今後も、揚倉山健康運動公園施設の適正な維持管理を行い、安全に利用できるよう努めます。
R4	今後も、揚倉山健康運動公園施設の適切な維持管理を行い、利用促進に努めます。
R5	人工芝利用の可能性、また、更なる利用率向上を目指し、研究・検討を進めます。
R6	継続的な環境整備により目標値を達成しました。
R7	計画期間を通じて目標値を達成しました。今後は、揚倉山健康運動公園の再整備により、多様化するニーズに対して公園全体の賑わいを創出する必要があります。